

神戸大学医学部附属病院

呼吸器内科

指導担当医（役職）

羽間 大祐（助教）

実習概要

実習コース

2週間コース・4週間コースどちらも可

概要

主治医団の一員として主体的に患者さんの診療に関わります。毎朝夕のグループミーティングでは病態や検査・治療方針についてプレゼンをし、随時フィードバックを受けながら診療を進めていきます。気管支鏡検査では見学だけでなく実際の検査にも参加し、救急患者や他科からの診療依頼にも担当医とともに対応します。また、臨床実習1より実践的な内容の課題とレクチャーもあります。呼吸器内科の面白さを味わえる実習にしたいと思います。積極的な取り組みを期待します。

実習スケジュール

1. 毎朝・夕のグループカンファレンス：担当患者プレゼン
2. 内科・外科・放射線科・病理合同カンファレンス（月曜日；16:15～）
3. 気管支鏡（火曜日）：カンファレンス、検査（9:00～）
4. 医局会（火曜日）：研修医の症例プレゼン、上級医からのミニレクチャー等
5. 病棟カンファレンス（金曜日；15:00～）
6. 臨床実習1より実践的な内容の講義（胸部画像、臨床推論、論文の読み方など）
7. 救急患者などへの対応
8. 外来見学（希望者）

9. 上級医のshadowing。胸腔穿刺、ドレーン挿入などの手技の見学、介助。ICへの参加。他科コンサルトへの対応。

実習初日は6階医局に8時30分頃お越しください。

欠席する際には、呼吸器内科医局秘書(pkonai@med.kobe-u.ac.jp)にその旨を連絡するようにしてください。

学生へのメッセージ

皆さんは来春には研修医になります。もしあなたが肺炎や喘息を診ないまま初期研修を終えたなら、それは十分な研修を受けられていないということです。COPDを診ないまま初期研修を終えたなら、それは患者さんをきちんと診られていないということです。それほど呼吸器疾患に遭遇する頻度は高いのに、残念ながら呼吸器内科医は多くはありません。あなたの選んだ研修先に、呼吸器専門のDr.はいないかもしれません。呼吸器が好きな人も、苦手な人も、これを機に呼吸器疾患の診かたを勉強し、病棟で、救急で輝く研修医になって下さい。